

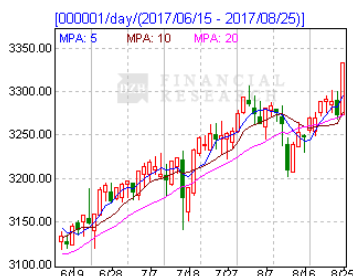


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	21,813.67	30.27	0.14	0.64	10.38	19,762.60
NASDAQ	6,265.64	-5.68	-0.09	0.79	16.39	5,383.12
日経225	19,452.61	98.84	0.51	-0.09	1.77	19,114.37
上海総合	3,331.52	60.01	1.83	1.92	7.34	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,795.75	61.11	1.64	1.91	14.67	3,310.08
ハンセン	27,848.16	329.56	1.20	1.84	26.58	22,000.56
H株	11,288.36	237.36	2.15	4.51	20.15	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.0%高と大幅続伸、上海総合指数は1.9%高

香港市場は23日が台風のため休場で4日間の取引。ハンセン指数は4営業日続伸し、週間では3.0%高と大幅に続伸した。決算発表が本格化するなか、好業績銘柄への物色が継続。中国の年金基金が香港株運用の委託先を選定中と伝わったことで主力株を中心に買いが膨らみ、ハンセン指数は25日に約2年3カ月ぶりの高値を付けた。本土市場では上海総合指数が週間で1.9%高と続伸。節目の3300ポイント付近で上値の重さが意識されたが、この水準を突破すると一段高の展開となった。

今週の展望:香港市場は強含みの展開か、好調な企業業績が引き続き支援材料に

香港市場は強含みの展開か。注目されたジャクソンホール会合を通過したことで、今週は終盤を迎える決算発表に焦点が当たりそうだ。特に業績期待の高い本土系金融銘柄の決算が予想を上回れば、ハンセン指数は15年5月につけた直近高値の28500ポイントを突破する可能性もある。ただ、9月1日に米雇用統計の発表を控えていることから、週末にかけては様子見ムードが強まる公算が大きい。本土市場も強含みの展開か。混合所有制改革への期待が継続しており、PMIに波乱がなければ一段高の展開もあり得る。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国海外発展 (00688)	27.55	9.11
2 瑞声科技 (02018)	123.30	8.63
3 CNOOC (00883)	9.36	7.46
4 中国人寿保険 (02628)	25.00	6.61
5 中国工商銀行 (01398)	5.96	6.43
6 中国平安保険 (02318)	62.80	5.81
7 中銀香港 (02388)	39.70	5.31
8 中国建設銀行 (00939)	6.97	5.29
9 交通銀行 (03328)	5.96	4.56
10 中国銀行 (03988)	4.08	4.08

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 電能実業 (00006)	67.75	-13.42
2 レノブグループ (00992)	4.34	-8.05
3 中国旺旺 (00151)	5.13	-7.57
4 昆仑能源 (00135)	7.13	-4.30
5 華潤電力控股 (00836)	14.72	-3.79
6 チャイナ・ユニコム (00762)	11.62	-2.68
7 恒隆地産 (00101)	18.94	-2.27
8 長江インフラ (01038)	70.30	-2.23
9 サンス・チャイ (01928)	34.60	-2.12
10 中電控股 (00002)	81.60	-2.04

▼今週の主なイベント

- 8月30日(水) 【米国】GDP改定値(4-6月期)
- 8月31日(木) 【中国】製造業PMI(8月)
- 9月1日(金) 【米国】雇用統計(8月)

▼今週の期待材料

- ◆香港市場で連日の大商い、台風による休場明けの24日と25日に売買代金が1000億HKドルの大台超え
- ◆31日に中国の製造業PMIが発表に、市場予想上回る内容なら景気の先行き懸念後退へ
- ◆中国本土企業の決算好調、28日までに発表した2327社の中間決算は24%増収、24%増益

▼今週の懸念材料

- ◆北朝鮮が26日にミサイル3発を発射、再び北朝鮮と米国の軍事衝突への警戒感が高まる可能性も
- ◆中国人民銀行の公開市場操作で先週は差し引き3300億円の資金を吸収、8月は2900億円の吸収超過
- ◆香港の住宅価格指標CCLが過去最高値を更新、高値更新続けばさらなる引き締め策が打ち出される可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 銀河娛樂 (00027) : 30日に6月中間決算を発表、市場予想は24%増益
- ☆ シノペック (00386) : 6月中間決算は原油価格上昇で40%増益、市場予想上回る
- ☆ IGG (00799) : 6月中間決算は純利益2.9倍、0.22HKドルの特別配当も実施
- ☆ 中国建設銀行 (00939) : 30日に6月中間決算を発表、市場予想は2%増益
- ☆ 中国神華能源 (01088) : 6月中間決算は純利益2.4倍、市況改善で大幅増益
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 30日に6月中間決算を発表、市場予想は3%増益
- ☆ 中国蒙牛乳業 (02319) : 30日に6月中間決算を発表、市場予想は4%増益
- ☆ 中国人民財産保険 (02328) : 6月中間決算は13%増益、市場予想上回る
- ★ 中国中車 (01766) : 6月中間決算は23%減益、販売減少で市場予想下回る
- ★ 長城汽車 (02333) : 6月中間決算は51%減益、販管費の増加が響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。